

平成29年度 河川美化・緑化事業 採択結果一覧表

地方	水系	事業概要				備考
		番号	申請者	申請事業名	整備内容	
北海道	十勝川	G-01	十勝川中流部市民協働会議	札内川光南水辺の楽校における植樹事業	光南水辺の楽校における実のなる樹木の植樹及び植樹作業に向けて現地に散乱、堆積している流木やゴミの清掃を行う。これらの流木やゴミは量及び範囲が膨大であり人力だけでは困難であることから、重機をレンタルして実施する。また、植樹に先だち、植樹箇所における草刈りを実施する。	
東北	雄物川	G-02	勝平三角沼の会	雄物川改修100周年記念植樹事業	秋田県内最大の河川であり自然豊かな雄物川は、かつては上流の穀倉地帯と河口港を結び、秋田市の基盤となった佐竹公の城下町を発展させる重要な役割を担ってきました。当事業を通して、地元住民の憩いの水辺空間として定着している雄物川の残存沼「三角沼」がある公園に20本の桜を植樹し、更に安全・安らぎ・自然環境を大切にす川づくりに取り組み、良好な住環境・楽しく活力溢れる地域づくりを目指します。	
関東	利根川	G-03	NPO法人 足尾に緑を育てる会	体験植樹による渡良瀬川源流の森再生事業	当会は、水循環系を中心とした環境問題に取り組んでおり、足尾銅山の煙害により荒廃裸地化した足尾製錬所周辺の山斜面を公共事業により整備された箇所に木を植える緑化活動を毎年実施しています。この活動に賛同された学校や各団体の体験植樹を指導し、緑の大切さを実体験をもって学習してもらい、また、緑化事業の一端を担います。平成29年度は、120団体を受け入れる計画です。	
		G-04	越谷市	越谷梅林公園補植	越谷梅林公園は、越谷の梅の中心地として昭和62年より事業に着手し、約2.8haの公園として、市民の方々に親しまれています。園内には約400本の梅が植えられ、例年3月には梅祭り、6月には梅の実収穫体験を実施し、多くの方が毎年梅と親しんでいます。しかしながら、ここ数年の台風と樹木の老木化により倒木や幹折れが発生し、梅林が衰退しているため、梅の中心地としてふさわしく再整備するものです。	
		G-05	やんば1万本桜プロジェクト会議	やんば1万本桜プロジェクト	ハツ場ダム建設事業が進む長野原町において、ダム完成後に多くの方が訪れる桜の郷づくりをめざして桜の植樹を行う「やんば1万本桜プロジェクト」を進めています。 長野原町・群馬県・国土交通省が連携を図りプロジェクトチームを立ち上げ、地域住民と連携し植樹を進めることとしており、将来ダム湖となる湖畔沿いや集客の見込めるエリアを中心に植樹を行い「やんば1万本桜」から賑わいの町づくりを目指しています。	
	荒川	G-06	特定非営利活動法人 森	秩父市吉田川合角ダム吉田元気村周遊路美化・緑化事業	当該地は、合角ダム直下、吉田川右岸に位置し、クラブハウス（農林産物直売所・食堂・休憩室等）やコテージ・多目的広場・体育館等が設置されており、これらの施設を結ぶ周遊路の法面の修復と緑化を行うものであり、事業は、法面の修復とともにサツキ・レンギョウ・アジサイの植栽を行い、美化・緑化を図るのもです。	
	多摩川	G-07	川崎市	御幸公園美化・緑化事業	御幸公園は多摩川とスーパー堤防で繋がっており、多摩川交流センターや川崎リバーサイドゴルフにも隣接し、河川敷利用者が一体的に利用できる公園です。かつては明治天皇が観梅のために行幸されたほどの名所でしたが、現在は梅の本数も少なく樹勢も衰えていることから、梅の名所にふさわしい整備を行うものです。事業では白加賀など紅白の梅30本を植樹予定で、標識板を設置しゴルファーの募金による普及広報に努めます。	
九州	大淀川	G-08	宮崎市	橘公園緑化修景事業	橘公園は、大淀川河畔に位置し、フェニックスをシンボルツリーとした南国情緒溢れる公園で、ウォーキングなどの活動の場・憩いの場として宮崎市民はもちろん、県外の観光客の方々にも親しまれています。当事業では、シンボルツリーであるフェニックスを植樹することによって、県内外の方々にもっと親しまれ、愛される公園を目指し、より一層の充実を図るものです。	